

2024 年度 授業評価アンケートについて

■2024 年度 授業評価アンケート概要

2024 年度の授業評価アンケートは、学生ポータルサイト「ユニバーサルパスポート」のアンケート機能を使用してオンラインで実施し、回答も同サイトから集計した。質問項目は実習・演習系科目と講義系科目を区別せず、同一の質問項目として実施。信頼に足るデータ構築のため全体で 60%以上の回答率達成を目指した。

<実施期間>

前期：2024 年 7 月 18 日～8 月 8 日 後期：2024 年 12 月 20 日～2025 年 2 月 11 日

<実施方法>

各学生が学生ポータルサイトを使用して、オンラインで回答。

<実施状況>

表 1 2024 年度実施状況

	2024年度				
	大学院	大学	短期大学	専攻科	計
科目数	22	252	143	45	462
履修者数	126	8841	5322	971	15260
回答数	84	5740	3671	594	10089
回収率	66.7%	64.9%	69.0%	61.2%	66.1%

<集計方法>

2024 年度開講の大学院・大学・短大・専攻科の各授業科目（集中授業を除く）について、科目一覧表の区分に基づいて科目を分類、集計。

アンケートは以下 7 項目からなり、【質問 1】から【質問 6】に 5～6 段階の選択肢を設定。選択肢別に 0～5point を配し、平均を求めた。

【質問 1】出席状況

【質問 2】授業時間外の学習時間

【質問 3】シラバス評価

【質問 4】授業内容・指導法

【質問 5】達成度

【質問 6】満足度

【質問 7】自由記述

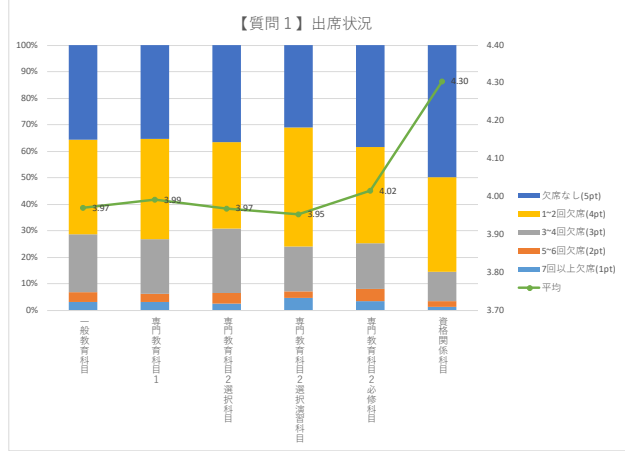
<質問項目> 別紙

表 2

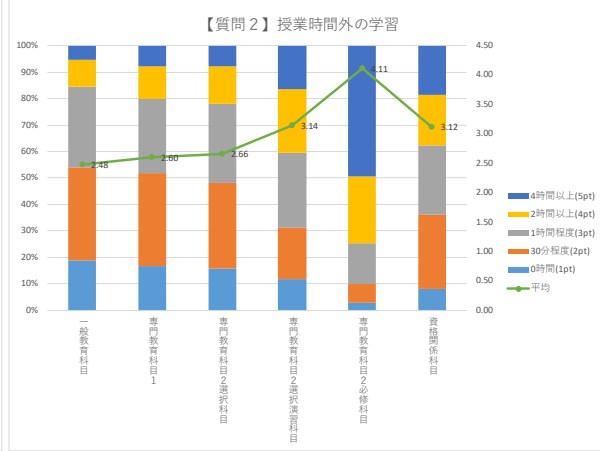
■2024年度 大学 授業科目のアンケート結果

科目区分	履修者数	回答数	質問1 (出席状況)					平均	質問2 (授業時間外の学習)					平均	質問3 (シラバス評価)						平均	質問4 (内容・指導法)					平均	質問5 (達成度)					平均	質問6 (満足度)					平均
			5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1							
一般教育科目	3305	2166	770	775	474	82	65	3.97	116	218	661	761	410	2.48	1543	515	73	10	2	23	4.62	1057	880	174	43	12	4.35	1191	802	138	21	14	4.45	1203	732	166	45	20	4.41
専門教育科目 1	1856	1282	453	486	263	40	40	3.99	101	158	359	451	213	2.60	823	360	65	17	3	14	4.51	595	503	122	47	15	4.26	662	491	109	14	6	4.40	668	456	117	25	16	4.35
専門教育科目 2 選択科目	1320	769	281	252	187	29	20	3.97	61	108	229	250	121	2.66	528	198	28	6	0	9	4.59	407	305	46	10	1	4.44	452	263	43	9	2	4.50	455	247	55	7	5	4.48
専門教育科目 2 選択演習科目	275	170	53	76	29	4	8	3.95	28	41	48	33	20	3.14	116	41	9	2	0	2	4.56	108	50	9	3	0	4.55	108	49	12	1	0	4.55	120	39	8	3	0	4.62
専門教育科目 2 必修科目	1556	1015	389	369	176	46	35	4.02	500	257	156	72	30	4.11	700	230	66	10	0	9	4.57	634	307	69	4	1	4.55	662	292	55	3	3	4.58	736	223	45	7	4	4.66
資格関係科目	529	338	168	121	37	8	4	4.30	63	64	89	95	27	3.12	249	67	13	4	1	4	4.62	190	113	28	5	2	4.43	210	106	17	1	4	4.53	205	100	26	5	2	4.48

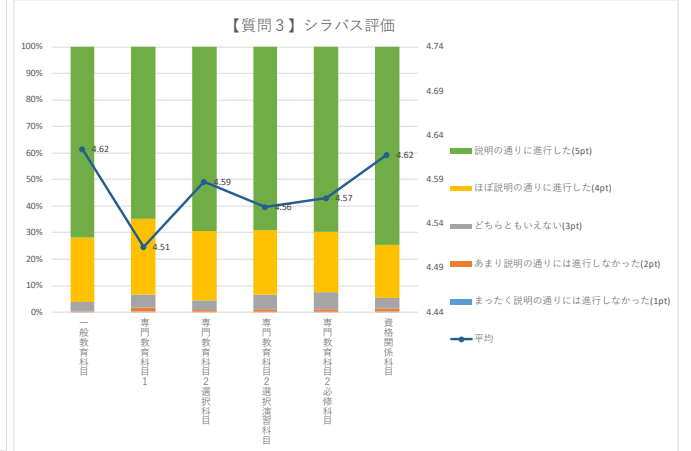
【質問1】 あなたのこの授業への出席状況はどうでしたか。



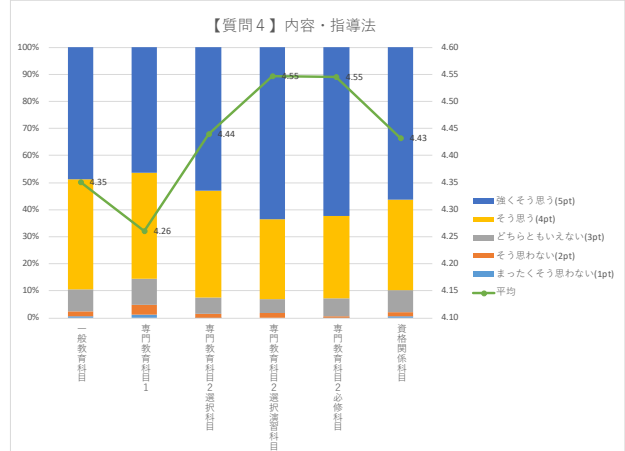
【質問2】 この授業のために、毎回平均してどれくらい授業時間外に学習や制作をしましたか。



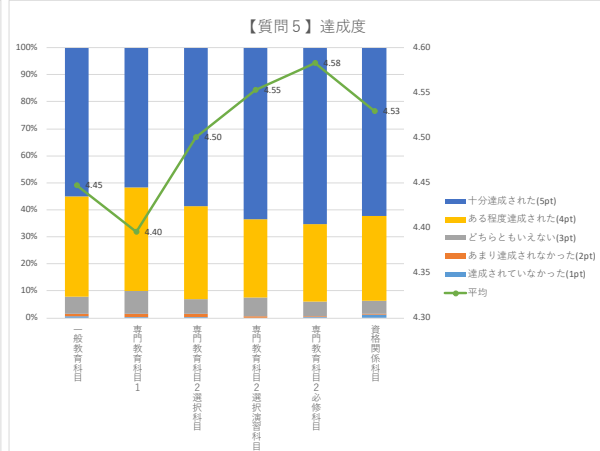
【質問3】 この授業は、シラバスあるいは教員からの授業内容の説明通りに進行了ましたか。



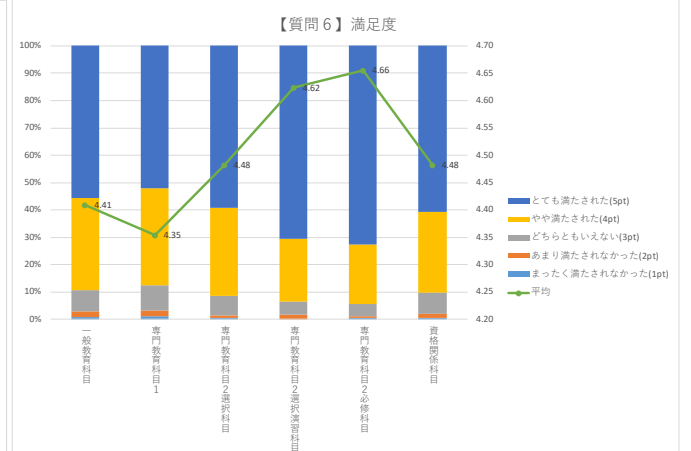
【質問4】 この授業は、わかりやすく、興味を持てるよう工夫された授業でしたか。



【質問5】 授業を受講して、シラバス等に記載された授業の到達目標がどのくらい達成されましたか。



【質問6】 授業を受講して、あなたの学びたいという欲求は満たされましたか。



■ 2019-2024年度 大学 アンケート結果・科目区分別比較

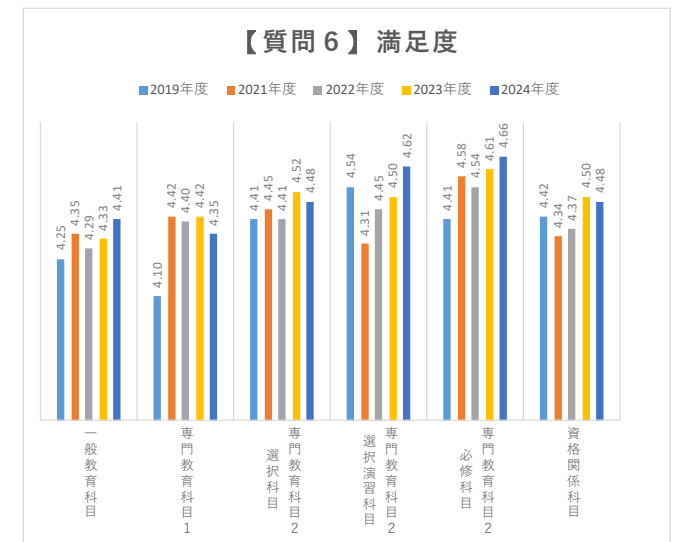
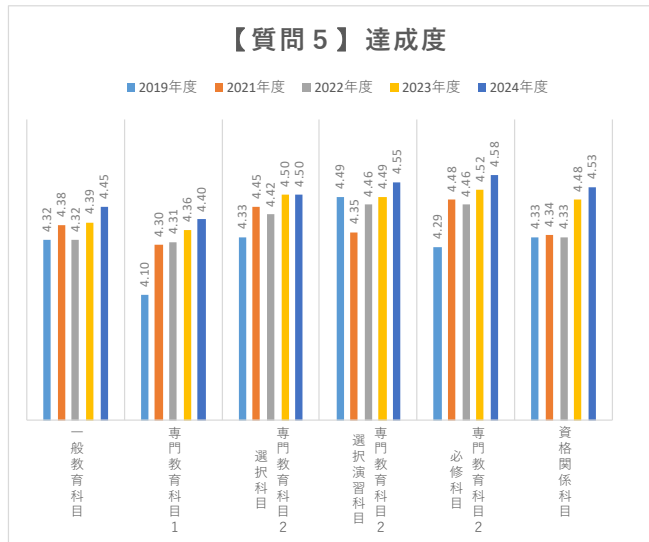
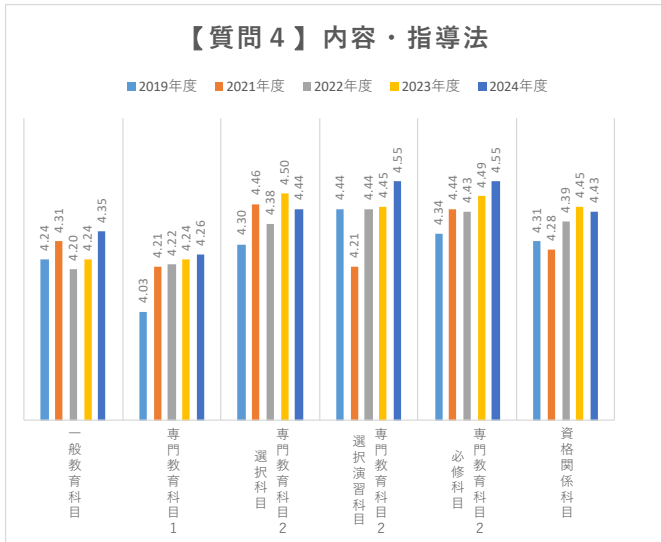
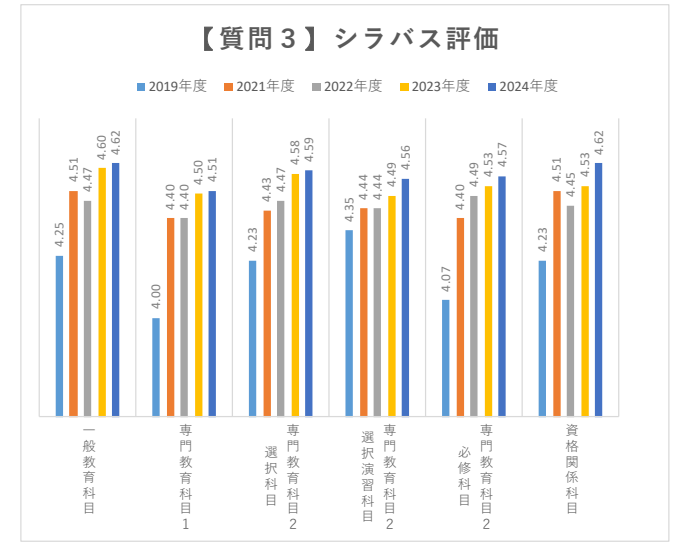
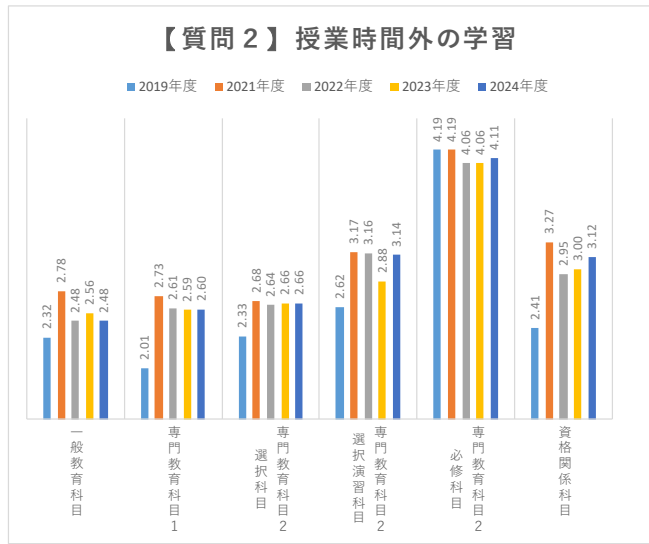
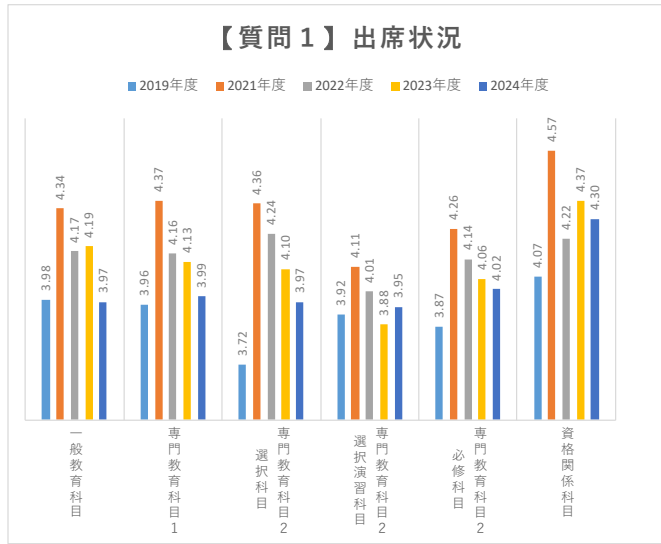
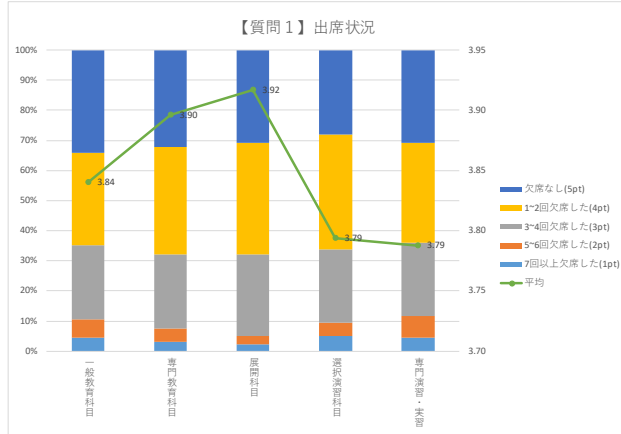


表 3

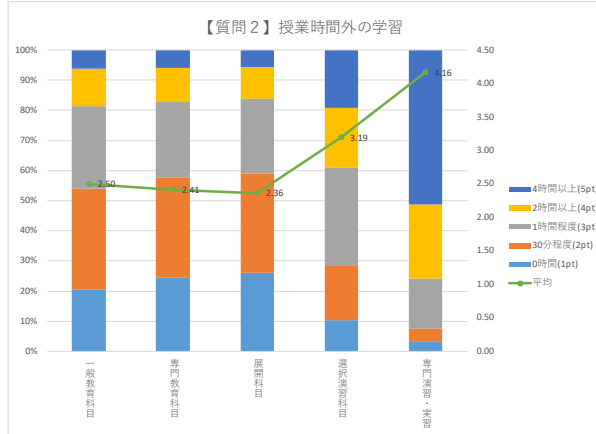
■2024年度 短期大学 授業科目のアンケート結果

科目区分	履修者数	回答数	質問1 (出席状況)					平均	質問2 (授業時間外の学習)					平均	質問3 (シラバス評価)					平均	質問4 (内容・指導法)					平均	質問5 (達成度)					平均	質問6 (満足度)					平均	
			5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1		0	5	4	3	2		1	5	4	3	2		1						
一般教育科目	1523	1020	348	313	252	62	45	3.84	62	127	281	340	210	2.50	668	269	52	8	1	22	4.50	496	374	114	28	8	4.30	557	350	95	8	10	4.41	514	348	121	25	12	4.30
専門教育科目	1944	1335	431	474	330	60	40	3.90	79	153	335	441	327	2.41	899	359	54	10	0	13	4.58	805	449	66	8	7	4.53	829	419	71	10	6	4.54	823	414	78	15	5	4.52
展開科目	251	181	56	67	49	5	4	3.92	10	19	45	60	47	2.36	143	31	5	0	0	2	4.72	107	64	9	1	0	4.53	112	63	5	0	1	4.57	115	57	6	3	0	4.57
選択演習科目	209	136	38	52	33	6	7	3.79	26	27	44	25	14	3.19	99	31	4	2	0	0	4.67	84	42	9	0	1	4.53	85	45	4	1	1	4.56	93	35	5	2	1	4.60
専門演習・実習	1395	999	309	331	242	72	45	3.79	511	246	165	45	32	4.16	750	193	34	11	2	9	4.65	698	248	39	10	4	4.63	712	224	46	14	3	4.63	763	187	32	14	3	4.69

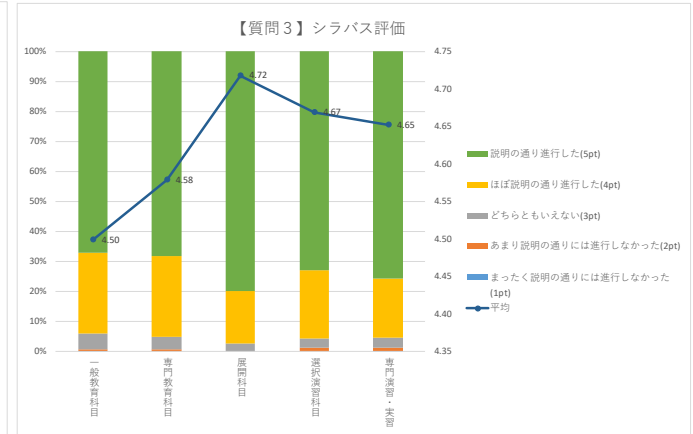
【質問1】 あなたのこの授業への出席状況はどうでしたか。



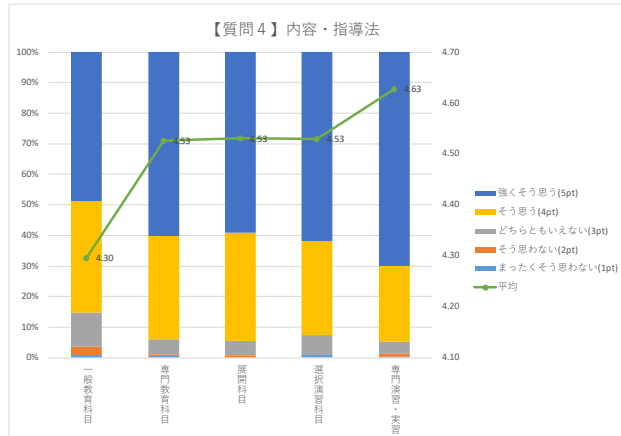
【質問2】 この授業のために、毎回平均してどれくらい授業時間外に学習や制作をしましたか。



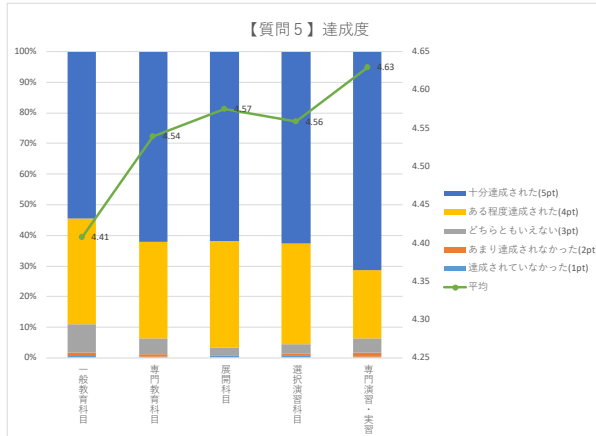
【質問3】 この授業は、シラバスあるいは教員からの授業内容の説明通りに進行了ましたか。



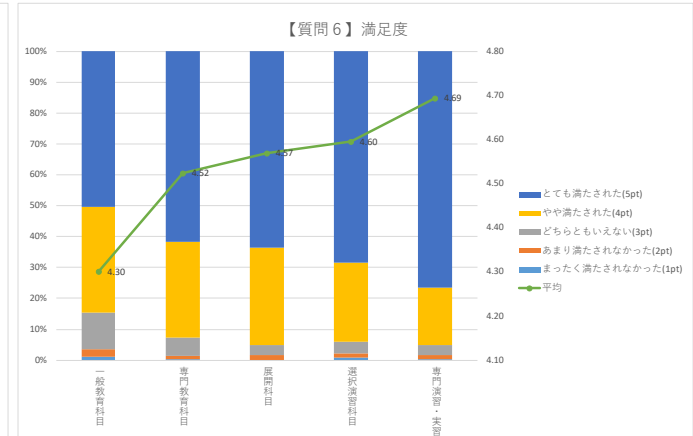
【質問4】 この授業は、わかりやすく、興味を持てるよう工夫された授業でしたか。



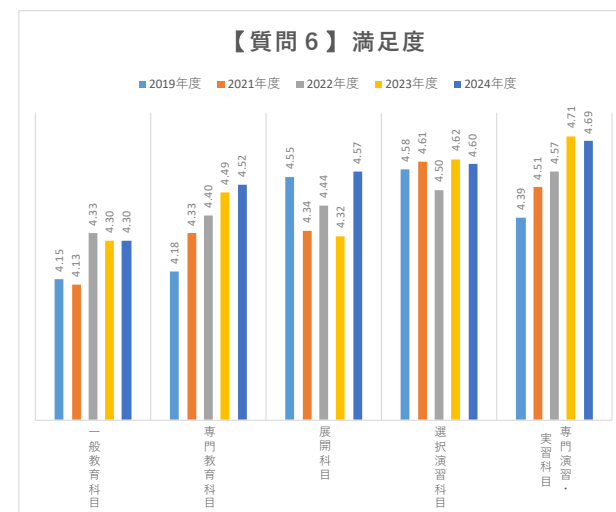
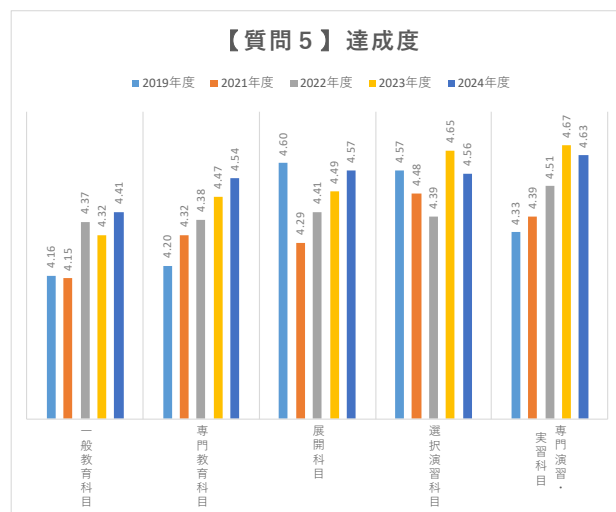
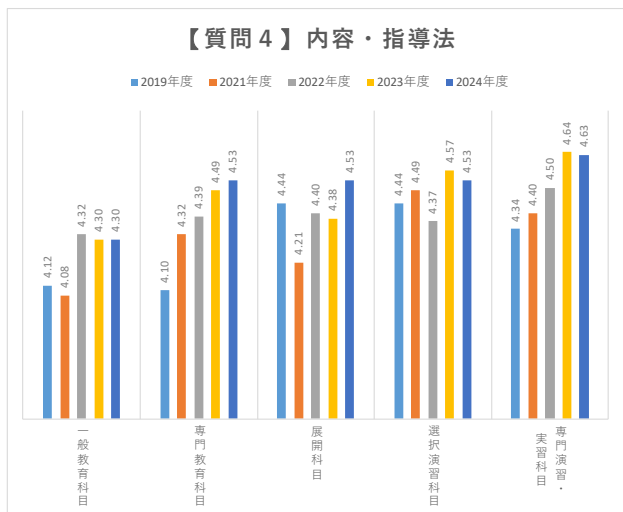
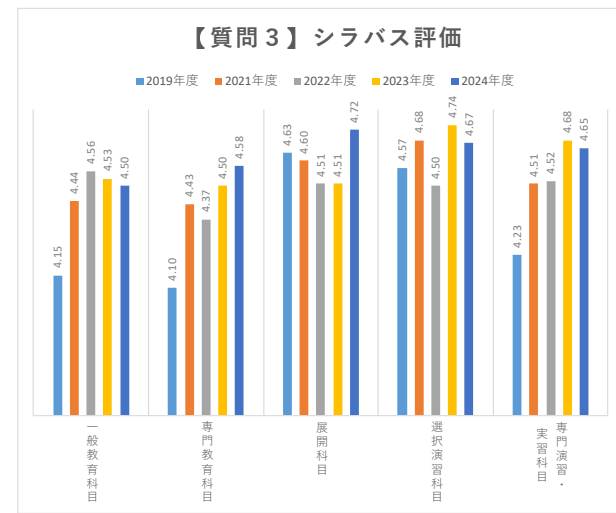
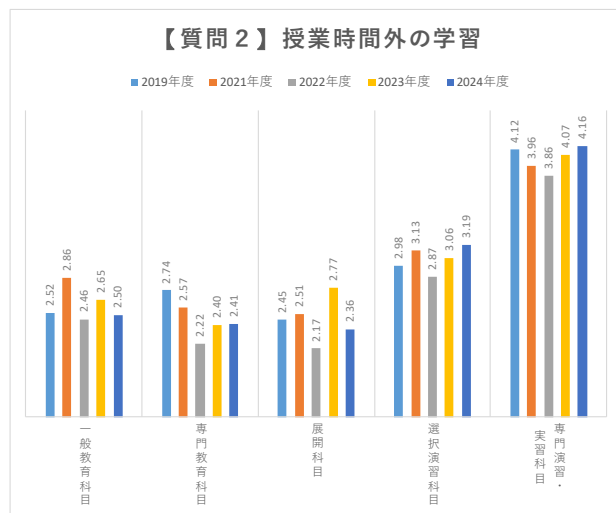
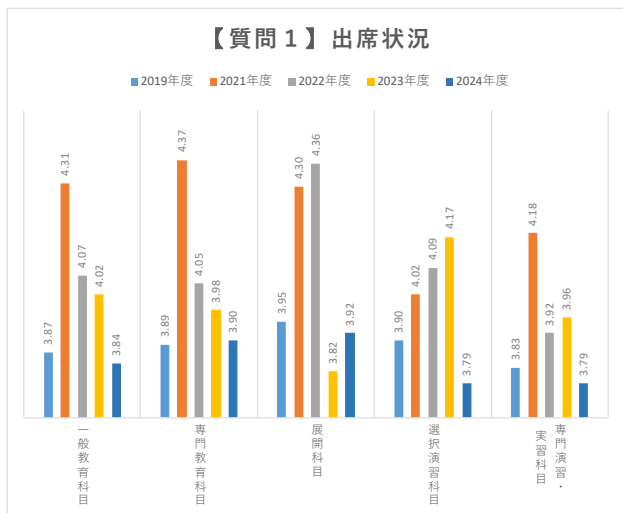
【質問5】 授業を受講して、シラバス等に記載された授業の到達目標がどのくらい達成されましたか。



【質問6】 授業を受講して、あなたの学びたいという欲求は満たされましたか。



■ 2019-2024年度 短期大学 アンケート結果・科目区分別比較



【大学】(表2、図1)

(表2)の科目区別の平均値をみると、【質問2】(授業時間外の学習)以外の質問において、ほぼ全ての科目区分で4.0以上の値が出ており、概ね良好である。また科目区別で各質問の平均値を比較した場合、低値となる傾向が際立っている科目区分は認められない。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020年度から遠隔授業が導入された。遠隔授業導入前の2019年度と導入後の2021年度を比較すると、ほぼ9割の質問・科目区分において、2021年度の平均値が2019年度を上回っている。特に【質問1】(出席状況)の平均値は跳ね上がっており、必ずしも登校を必要としない遠隔授業がもたらした影響は大きい。(図1)をみると、遠隔授業導入後の2021年度から2024年度にかけて平均値の上昇・低下は質問によって様々である。しかしながら先述の通り、2023年度までの分析結果から一貫して【質問2】以外の質問において高い平均値を保持しているのは明らかであり、結論として、遠隔授業の導入が学生の修学を損なうことはなかったと考えられる。

【質問1】(出席状況)は2021年度以降、低下傾向にある。これは2022年度以降に遠隔授業が減少したこと、特に2024年度は遠隔授業で修得した単位に関する卒業要件単位数への参入上限が適用されたことから、対面授業が多くなり、出席回数の低下に繋がっていると考えられる。それでも平均値は全科目区分において4.0前後と1~2回の欠席に留まっており、現状、大きな問題とは考えにくい。

【質問2】(授業時間外の学習)の値をみると、「一般教育科目」「専門教育科目1」「専門教育科目2(選択科目)」において2.0~3.0の間(30分~1時間程度)となっており、特に講義系科目としての必要時間を満たしていない科目が多く、2021年度以降、同様の傾向がみられる。引き続き予習・復習の内容をシラバスで明示するとともに、授業時間内での適切な指導が必要であると考えられる。また「専門必修科目2(必修科目)」の値が高いのは、作品制作に比重を置いた科目の特性上、頷ける結果である。

【質問3】(シラバス評価)【質問4】(内容・指導法)【質問5】(達成度)【質問6】(満足度)においては、平均値が上昇傾向にある。【質問3】(シラバス評価)【質問5】(達成度)は、2024年度の平均値が全科目区分において2023年度以上となり、2019年度以降で最高平均値となった。これは2019年度以降、評価基準のパーセンテージ化や授業回ごとの予習・復習項目の追加等、シラバス整備を進めた成果とも考えられる。

【短期大学】(表3、図2)

表3の科目区別の平均値をみると、【質問1】(出席状況)【質問2】(授業時間外の学習)以外の質問において、全ての科目区分で4.0以上の値が出ており、概ね良好である。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020年度から遠隔授業が導入された。図2をみると2021年度から2024年度の4年間を通して、【質問3】(シラバス評価)【質問4】(内容・指導法)【質問5】(達成度)【質問6】(満足度)において、全ての科目区分で4.0以上の値が出ている。従って、大学と同様に遠隔授業の導入が学生の修学を損なうことはなかったと考えられる。

【質問1】(出席状況)は2021年度以降、低下傾向にある。これも2022年度以降に遠隔授業が減少したこと、特に2024年度は遠隔授業で修得した単位に関する卒業要件単位数への参入上限が適用されたことから、対面授業が多くなり、出席回数の低下に繋がっていると考えられるが、2024年度の平均値は4.0を下回っており、大学と比較するとやや低い。大きな問題とは考えにくいだが、注視が必要である。

【質問2】(授業時間外の学習)の2024年度の値をみると、「一般教育科目」「専門教育科目」「展開科

目」の値は2.0～3.0の間（30分～1時間程度）となっており、講義系科目としての必要時間数を満たしていない科目が多い。これは2023年度と同じ傾向である。2019年度の値を下回っている科目区分もあり、引き続き次年度以降の値を注視すべきである。

【質問3】（シラバス評価）【質問4】（内容・指導法）【質問5】（達成度）【質問6】（満足度）においては、平均値が上昇傾向もしくは高い水準で推移している。特に【質問3】（シラバス評価）は、全科目区分において4.5以上（ほぼ説明の通り進行した～説明の通り進行した）となっている。これも大学と同様、2019年度以降に行ったシラバス整備の成果とも考えられる。